

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】令和5年3月16日(2023.3.16)

【国際公開番号】WO2020/184689

【出願番号】特願2021-505148(P2021-505148)

【国際特許分類】

B 6 5 D 33/01(2006.01)

H 0 1 M 50/317(2021.01)

H 0 1 M 50/105(2021.01)

H 0 1 M 50/35(2021.01)

H 0 1 M 50/342(2021.01)

H 0 1 M 50/198(2021.01)

H 0 1 G 11/14(2013.01)

H 0 1 G 11/78(2013.01)

H 0 1 G 9/12(2006.01)

10

【F I】

B 6 5 D 33/01

H 0 1 M 50/317 1 0 1

H 0 1 M 50/105

H 0 1 M 50/35 1 0 1

H 0 1 M 50/342 1 0 1

H 0 1 M 50/198

H 0 1 G 11/14

H 0 1 G 11/78

H 0 1 G 9/12 Z

20

【手続補正書】

【提出日】令和5年3月8日(2023.3.8)

【手続補正1】

30

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

対面する包装材料で構成されており、電解液を含む電池素子を収容するための内部空間を規定し、内部空間の周縁を画定する周縁シール部を有する容器本体と、前記周縁シール部において前記対面する包装材料に挟まれるようにして取り付けられ、前記内部空間を外部空間に連通させる通路を形成する筒状構造体を有し、前記内部空間で発生したガスにより前記内部空間の圧力が上昇した場合に前記通路を閉塞する閉状態から前記通路を開放する開状態になり、前記通路を介して当該ガスを放出する逆止弁を含む弁構造体と  
を備え、

40

前記通路は、前記内部空間に面する入口及び前記外部空間に面する出口を有し、

前記容器本体は、シール領域及び非シール領域を含むパターンシール部をさらに有し、

前記非シール領域は、前記内部空間で発生した前記ガスを前記入口まで導く複数の流路を形成し、

前記シール領域は、前記複数の流路の壁面を画定する、  
包装容器。

50

## 【請求項 2】

前記パターンシール部は、少なくとも前記入口の周辺に形成される、請求項 1 に記載の包装容器。

## 【請求項 3】

前記パターンシール部は、前記外部空間に接していない、請求項 1 又は 2 に記載の包装容器。

## 【請求項 4】

前記パターンシール部は、前記入口を囲むように配置される、請求項 1 から 3 のいずれかに記載の包装容器。

## 【請求項 5】

前記弁構造体は、破壊弁を含む、請求項 1 から 4 のいずれかに記載の包装容器。

10

## 【請求項 6】

前記包装材料は、ラミネートフィルムから構成される、請求項 1 から 5 のいずれかに記載の包装容器。

## 【請求項 7】

前記弁構造体の外面に接着され、かつ、前記周縁シール部に接着される接着性部材をさらに備える、請求項 1 から 6 のいずれかに記載の包装容器。

## 【請求項 8】

請求項 1 から 7 のいずれかに記載の包装容器と、前記内部空間に収容される蓄電デバイス素子とを備える、蓄電デバイス。

20

30

40

50